

武 正憲研究室

Lab. of Ecotourism & Outdoor Recreation Management



プロフィール



武 正憲

TAKE Masanori

筑波大学 芸術系 助教
博士(環境学)

研究キーワード

エコツーリズム
ガイド
自然観光資源
自然保護
野生生物の保全

研究室へのお誘い

- ☑自然を対象とした旅行が好きな人
- ☑移動すること・現地に行くことを面倒だと思わない人
- ☑現場での感性を大切に、疑問を持てる人

自然地域の観光に関わることを研究したいが、具体的な方法がわからない人は、ぜひご相談ください

自然保護寄附講座

2014年4月に開講し、自然と文化にまたがる学際的な知識と国際的な経験をもとに、自然保護に関する国際機関や国内機関、国際援助機関などで活躍する人材を育成することを目指したプログラムです。



保護保全

保護地域・野生生物管理実習



3193m

小川結衣
生命環境研究科
生物資源科学専攻 M1

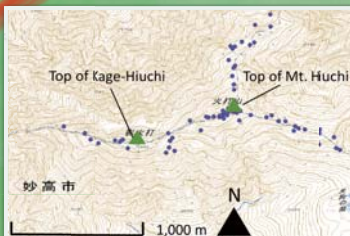


南アルプス国立公園/エコパークにおけるゾーニングと野生生物管理、車両規制、山小屋/登山道管理の現状について、現地体験を通じて実習を行いました。

ライチョウの個体確認時の調査条件の把握

小川結衣
同上

2462m



新潟県妙高市火打山において、絶滅危惧種ライチョウを調査する市民参加型の登山ツアーによるライチョウの情報収集手法の開発を行っています。

佐方啓介（生命環境系）との共同研究

世界遺産「泰山」に関する研究



観光者が書いた旅行記を用い、中国泰山の構成資産への認識について研究しています。

1545m

李崢暉
世界遺産専攻
M2

インタープリテーション概論



飯能の名栗でのエコツアーを体験



こんな小屋に泊まりました！

朱諾(左) 張新語(右)
ともに研究生

湾内における釣り人の利用状況把握



下田湾内の遊覧船からの4K動画記録を用い、調査者が少人数でも湾内の利用状況を効率よく調査できる方法を提案します。

和田茂樹（生命環境系）との共同研究



坂入 愛
生物資源学類 4年

島嶼観光による地域住民・観光業従事者への影響評価



八重山諸島とパラオ共和国を事例に、地域住民や観光業従事者から持続的に支持される観光のあり方を評価する指標を研究しています。

飯田晶子（東京大学）渡部哲史（東京大学）他との共同研究



海洋